

## LINGO ライセンスキー設定手順

LINDO 社製品「LINGO」にライセンスキーを設定する手順をご説明します。

LINDO 社製品は、ダウンロードし、利用者の PC にインストールした時点では、試用版として動作します。試用版では、取り扱い可能なモデルサイズが小さく制限されます。

正式にご購入を頂いた時点で、LINDO Japan よりご購入者あて、ライセンスキーをお送りします。

このライセンスキーをご購入頂いた製品に設定することで、目的のモデルサイズを扱うことができるようになります。

ここでは、このライセンスキーの設定手順を「LINGO Version11」を例にご説明します。

### Step1 : ライセンスキーの受領

ご購入を頂いた製品のライセンスキーを LINDO-Japan より購入者の方に Mail (WEB 購入の場合) または郵送にてお届けします。



図 1 ライセンスキーの見本

購入頂いたライセンスキーは、LindoJapan の WEB ページ上で確認いただくことも可能です。(ユーザ登録・管理のページにて確認いただけます)。

ライセンスキーは、テキストデータとしてお届けします。図 1 は、ライセンスキーのサンプルです。(一部文字を隠してあります)。

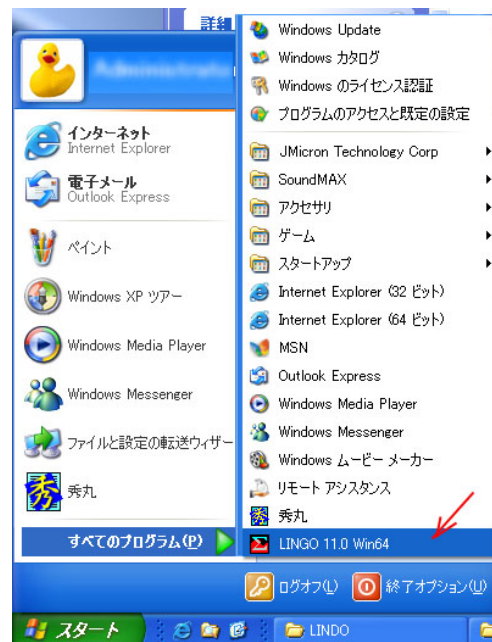
### Step2 : LINGO の起動

LINGO を起動します。

通常のインストールがなされていれば、スタートメニューより起動できます。

または、インストール Path にある「Lingo11.exe」(64 ビット版は Lingo64\_11.exe)を起動してください。

Step3 に進みます。

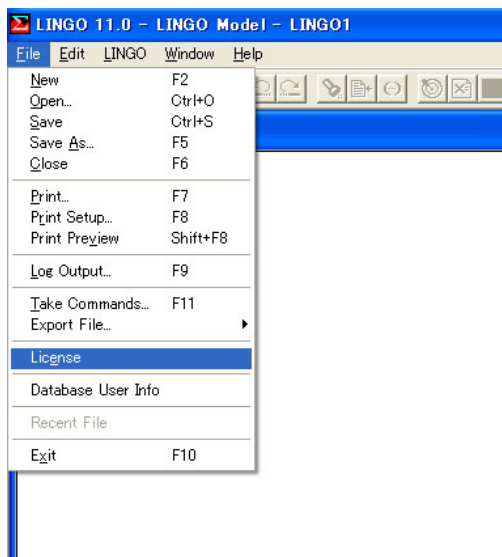


### Step3 : ライセンス登録の要求

LINGO が起動すると、およそ右図のような LINGO の画面が表示されます。ここでメニュー操作により

「File」 → 「License」 を選択してください。

Step4 に進みます。



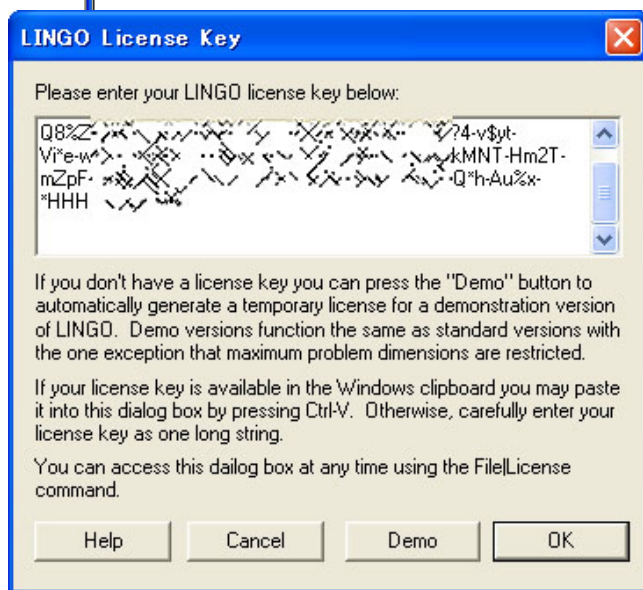
### Step4 : ライセンス情報の入力と登録

ライセンスキーの入力画面が表示されます。

この入力域に、Step1 で確認したライセンスキーを正確に入力してください。

キーは、半角英数字で構成され、大文字・小文字を識別します。「-」(ハイフオン) 等記号も送付された通りに入力する必要があります。

このような点から、ライセンスキーをコピー&ペーストで入力されるようお勧めします。



ライセンスキーの入力後、「OK」ボタンを押します。Lingo の画面に戻れば正常終了です。

(ユーザ登録画面が表示される場合があります。この場合、ユーザ登録をお願いします)

以上の手順によりライセンスの登録は完了です。